

## 目 次

高瀬 正仁	クロネッカーの数論の解明	
	I. 解明の基本構想	1
笠原 乾吉	エルミートのモジュラー方程式	19
三宅 克哉	フロベニウス自己同型について	31
黒川 信重	ゼータ関数から見た代数体と関数体の類似の歴史	44
徳永 秀也		
鹿野 健	微分不可能の連続関数を巡っての小史	65
中根美智代	ガリレオの連続量概念とカヴァリエリ	77
清水 達雄	和算のイエズス会起源説	88
足立 恒雄	含意について	132
上村 義明	L i a r の系譜	140
杉浦 光夫	シュヴァレーの群論 I	161
浪川 幸彦	多様体論的幾何学による数学の幾何学化	222